



覚書締結金融機関とのインタビュー企画

コロナのピンチを覚醒のチャンスに！

がんばる金融機関インタビュー

主 催：中小企業支援委員会 共 催：広報委員会

第2回 みなと銀行

日 時：令和2年6月8日(月)

場 所：みなと銀行本店

出席者：法人業務部 執行役員 高瀬義博部長 九鬼隆充次長 福田和輝様

TKC：小林雄介会長 吉川滋樹会員 園田センター長

【みなと銀行様からのお願い】

TKCモニタリング情報サービスの月次試算表サービスを利用促進いただくことで、企業経営者との対話をより一層深め、真のソリューション営業の実現を目指したい！

以下、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地元中小企業・小規模事業者への支援が課題となるなか、小林会長が覚書締結金融機関であるみなと銀行の高瀬義博執行役員と対談し、今後の相互協力のあり方について意見交換をしました。

「税務申告・納付期限の延長措置に対して柔軟な対応をしている」

小林 税務申告・納付期限の延長措置により、取引先中小企業の決算書・申告書の作成が遅れる可能性があります。貴行への影響や、行員様への周知状況等をお聞かせください。

高瀬 税務申告・納付期限の延長措置への対応方法について通達で営業店へ周知しており、延長措置等に対応した債務者モニタリングなどを行っており、柔軟な対応をしています。

「県民銀行として日頃から充実した対話をよりタイムリーに行っていきたい」

小林 貴行の取引先企業に対する資金繰り支援の取り組みについてお聞かせください。

高瀬 今は「無利子・無保証軽減融資」（以下、ゼロゼロ融資）の件で忙しくしています。5月の大型連休中の「資金繰り相談窓口」の設置や、本部から営業店への助言を行うなどの取り組みを行っています。大型連休明けからゼロゼロ融資の対応件数は増加しており、またゼロゼロ融資の融資限度額が1,000万円増額となるのでさらに忙しくなる予定です。



高瀬義博執行役員

小林 ゼロゼロ融資においては、据え置きが多いですか？

高瀬 先行きが見えないため、3年据え置きの希望が多いです。

吉川 積極的に貴行から据え置くように提案されているのですか？

高瀬 ご相談があれば、提案しています。

吉川 われわれも関与先から問い合わせがあった場合はとりあえず、1年でも2年でも元本をそのままにしておいてはと助言しています。ゼロゼロ融資は知っているが、据え置きがあることまで知らない関与先もあります。金融機関総力をあげて対応していただきたい。

小林 われわれも事務所HPにバナーをつけて、給付金や制度融資の情報を掲載しているので、関与先への情報発信に使っています。

高瀬 私どもも、コロナ禍で対面できない状況だったので、持続化給付金やものづくり補助金などの各種情報をDM発送、情報発信をしました。四方八方からの情報提供が大切だと思います。

小林 貴行の円滑な融資審査に向けた取り組みについて、お聞かせください。



TKC近畿兵庫会 小林会長

高瀬 震災のときと同様、決算書・資金繰り・試算表が作成できないことから、極力資料を求めないよう指示しています。緊急性が優先しますので。

小林 TKC全国会と公庫では、税理士が作成して資料を送ってほしいとの申し合わせをしているが、そういうことは必要ですか？

高瀬 われわれもゼロゼロ融資の取り組みにあたり、迅速な審査体制構築のため、通常より資料の補足をしています。また、認定書の取得においては代理取得に努めています。

小林 融資金額の適正さはどのように判断されていますか？

高瀬 お客さまの事業内容や事業規模から過度な融資金額にならないよう努めています。

小林 貴行と当会での相互協力ができることは何でしょうか？

高瀬 よりタイムリーに取引先企業の実態把握や課題解決に向けた提案につなげたいと考えています。TKCモニタリング情報サービスで開示いただく月次試算表は、企業経営者との充実した対話が可能となります。より一層の利用推進をお願いします。

当行では、7月からTKCモニタリング情報サービスでいただいたデータを、全件、取引営業店へ開示するようにしました。

小林 試算表は、月次・四半期・半期と提出時期を選べますが、こういった提供が望ましいですか？

高瀬 より対話を深めるためには月次でいただきたいですね。

小林 これまで、会員には、まず決算書から提供しようという運動をしていたこともあり、これまでの実績の推移から見ても決算書の1割程度しか試算表が出ていませんので、われわれも会員への声掛けが必要だと思います。

吉川 経営者からは、決算書の提供においては抵抗がないが、試算表の提供となると、金融機関から視かれている、怒られるかも？みたいな反応があり、ハードルが高いと感じています。関与先にとってプラスの面がないとわれわれもお願いしにくいところもあります。

小林 関与先の説得に、見えるものが欲しいですね。試算表提供のメリットとして融資が早くなるとか？

高瀬 迅速な対応を行うためには、日頃から充実した対話をよりタイムリーに行っていくことが重要です。そのため、TKC会員向けの月次試算表提供サービスの利用促進の要望書を作成しますので、より一層の利用促進をお願いしたいです。

小林 われわれも関与先に、月次試算表提供の普及について、積極的に情報発信していきますので、今後ともよろしくお願いします。

本日はお忙しいなか、ありがとうございました。



左から（法人業務部）福田和輝様 （執行役員 法人業務部長）高瀬義博様 （法人業務部 次長）九鬼 隆充 様